

## 「高知家遍路道プロジェクト」補助金により

### 窪津鯨道の道標等の案内板を設置完了！

「日本歴史の道・100選」に選定されている金剛福寺道の遍路道は、「真念庵境内を含む遍路道」と「以布利港から窪津海蔵院までの遍路道」の2か所です。

特に、窪津の段丘上を通る山道を地元では「窪津鯨道」と呼んでおり、波の音と潮風を感じながら歩く修行の道になっています。今回この約3キロメートルの区間の11本の「丁石・指差し等の道標の説明板」を作製し、これを設置しました。

説明板の材質は、さびにくいアルミ製で打ち込み式になっています。お遍路さんが近世の往時を歴史を感じながら、修行の道をゆっくりと進むことができますようにと願っています。



「102丁」「95丁」丁石



明治37年建立指差し



「108丁」丁石・指差し



「109丁」丁石



「120丁」丁石



「121丁」丁石

